

CONFIDENTIAL

関係者外秘資料

本書には主催者/制作者をはじめとする関係各社が管理する機密情報が含まれています。各種情報の取扱には十分注意し、不要となった際には、各社管理責任者がシュレッダーによる処分等適切かつ安全な方法にて破棄してください。

inochi WAKAZO Forum 2021 ～YOUNG Living Lab for our “inochi”～

報告書



■タイトル	inochi WAKAZO Forum 2021
■主催	inochi WAKAZO Project 一般社団法人 inochi 未来プロジェクト
■日時	2021年11月21日（日） 13:30開会／18:30閉会 〈第1部〉 13:30－16:45 〈第2部〉 17:00－18:30
■会場	中之島会館 〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 TEL (06)6233-4800
■参加方法	公式HP上の参加予約フォームよりお申込み ※参加費無料

Donation Partner



i-GIP Partner



Platinum Sponsor



Silver Sponsors

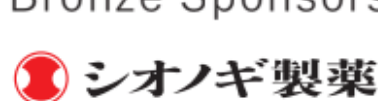


LiveNavi

Silver Sponsors



Bronze Sponsors

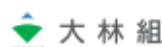


いのちをつなぐ



日本生命

Friends Sponsors



後援

経済産業省近畿経済産業局/ 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会/ 公益社団法人関西経済連合会/ 一般社団法人関西経済同友会/ 大阪商工会議所/ 公益財団法人関西・大阪21世紀協会/ 公益財団法人大阪観光局/ 大阪府/ 大阪市/ 一般社団法人日本バイオデザイン学会/ 一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構/ 一般社団法人 健康医療クロスイノベーションラボ/ 大阪府立大学 観光産業戦略研究所/ 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター/ 一般社団法人 日本老年医学会/ 公益財団法人日本AED財団/ 一般社団法人徳島県助産師会/ 金沢大学融合研究域/ 文部科学省/ 一般社団法人大阪府医師会/ 公益社団法人東京都医師会/ 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部/ 大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ (順不同)

オープニング・代表挨拶

13:30~13:45

inochi WAKAZO Projectの今年の活動の集大成である本フォーラム「inochi WAKAZO Forum 2021 -YOUNG Living Lab for our "inochi"-」。開催に寄せられたメッセージや、1年間の活動に込めた代表の想いをお伝えいたします。
若者の挑戦が、ここから始まります。

【司会】

國生 千代	フリーアナウンサー
-------	-----------

【代表挨拶】

木島 優美	inochi WAKAZO Project共同代表/ 東京医科歯科大学医学部医学科3年
大西 統也	inochi WAKAZO Project共同代表/ 滋賀医科大学医学部医学科2年

inochi Gakusei Forum

-次世代のヘルスケアエポックメーカーの集い-

視聴者投票
プログラム

13:45~16:45

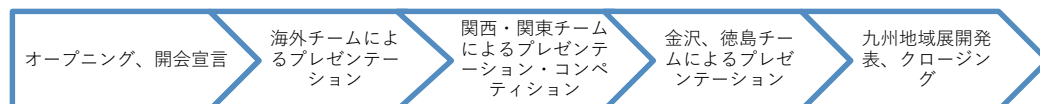
学生9チームによるプレゼンテーション

「inochi Gakusei Forum -次世代のヘルスケアエポックメーカーの集い-」

inochi Gakusei Innovators' Program(i-GIP)とは、若者が実際のヘルスケアの問題に取り組む課題解決型のアイデアコンテストです。本年度は、関西・関東・金沢・徳島の4地域で開催(関西は7年目、関東は3年目、金沢は2年目、徳島は1年目)し、関西・関東は「フレイルと、向き合い、一人でも多くの人に、一秒でも長く、健康を。」、金沢は「心臓突然死を減らす」、徳島は「産後ストレスを減らし、笑い湧く社会へ」をテーマに活動しております。応募のあった約780名の中高高専生の中から選ばれた190名の生徒が参加しました。加えて、日本国外でもプログラムを展開しました。ロサンゼルスでは心臓突然死を、マレーシアではデング熱をテーマとして活動が行われました。

参加者は、ヘルスケア・リーダーシップ・デザイン思考・テクノロジーといった様々な分野のトップランナーからの教育プログラムを含む約4か月、若者ならではのプランを考案・実行してきました。

本セッションでは、関西・関東地域の中で優秀なプランを生み出した中高高専生5チームが約4か月のプロジェクトの成果を発表し、グランプリを決定します。優勝チームには、賞金として15万円が贈呈されます。また、ロサンゼルス、マレーシア、金沢、徳島の学生代表各1チームが、プロジェクトの成果を発表します。



【出場チーム】

関西最優秀賞チーム	ハシビロコウのせばね
関西優秀賞チーム	MNHK2
関東最優秀賞チーム	どさんこ三姉妹
関東優秀賞チーム	クロワッサン三姉妹
敗者復活チーム	sidewalk

金沢最優秀賞チーム	いもいも
徳島最優秀賞チーム	おやつはおにぎりーズ
Los Angeles 最優秀賞チーム	HeartSavers
マレーシア最優秀賞チーム	Capture

【モデレーター/審査員】

八木 雅和	大阪大学特任准教授(常勤)/ジャパンバイオデザインプログラムダイレクター
-------	--------------------------------------

【審査員】

★: Zoom出演

澤 芳樹	大阪大学大学院医学系研究科特任教授 / 大阪警察病院院長
★池野 文昭	PROGRAM DIRECTOR (U.S) JAPAN BIODESIGN, STANFORD BIODESIGN, MEDICINE - MED/CARDIOVASCULAR MEDICINE
飯島 勝矢	東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター

【コメンテーター】

★: Zoom出演

★Rajiv Bhanot	CEO and Co-Founder of H2GO Global
★Raffi Simonian	Senior Program Manager for Innovate@UCLA at UCLA's Office of Advanced Research Computing

inochi EXPO Forum -いのち輝くバトンをここから-

【司会】

國生 千代

フリーアナウンサー

WAKAZOは万博誘致以前から活動をしており、若者からどのような「いのち」を描いていくかを考え実行し続けた団体です。コロナ禍のあとに開かれる万博は、コロナで変わった社会の未来を最初に見せる万博です。WAKAZOは「誰もがいのちを守り合うきっかけにみちあふれる」未来を描き、それを「inochiのペイフォワード」と名付け万博での実証に向けて活動を続けています。未来の実験場である大阪・関西万博において、これからの時代を生きる若者が、自分たちの未来を描き、実験できるような万博が良いと思っています。WAKAZOの「inochiのペイフォワード」のような未来のデザイン・描きたい未来を世界中の次世代イノベーターが持ち寄り、実験し、熟議し、新たな共創が生まれる場を、WAKAZOは万博で生み出したいと考えています。今回のフォーラムでは、WAKAZOの描く未来デザインとともに、世界中の若者の共創が生まれる場である「WAKAZO Summit EXPO 2025」の開催を、現在開かれているドバイ万博の状況を聞きながら、次の万博を創り上げている方々と共に熟議を展開します。

ドバイ万博中継

WAKAZOプレゼンテーション

パネルディスカッション

17:00～17:15

ドバイ万博からの中継

ドバイ万博とリアルタイムで中継し、万博について、大阪・関西万博に期待すること、若者に期待することや関わることの意義について、WAKAZOメンバーによるインタビュー形式でお話を伺う。また、ドバイ万博日本館アテンダントの若者からWAKAZOへのメッセージ動画と合わせてドバイ万博から大阪・関西万博（WAKAZO）への想いのバトンを受け取り、大阪・関西万博をアップデートできる場とする。

【ドバイ万博日本館】

★生和 光裕

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会国際局国際部国際課係長

17:15～17:25

WAKAZOプレゼンテーション

現在WAKAZOが描いている「いのち」の在り方である、「inochiのペイフォワード」についての2025年やその先の未来に向けての流れ、未来の大きな絵をプレゼンしたのち、世界中から万博にて描きたい「いのち」の在り方が集まり、実証し、若者とともに共創が生まれる場である、「WAKAZO Summit Expo 2025」の開催の宣言を行う。

17:25～18:30

パネルディスカッション

「inochiのペイフォワード」の今後の絵と、WAKAZO Summit Expo 2025の開催宣言を受け、登壇者の方が描く万博で描きたい「いのち」の在り方との共創や、世界の若者が集い、描きたい未来を描く万博にするためにはどのようなことが必要かを熟議する。

【ファシリテーター】

鈴木 寛

東京大学教授 / 慶應義塾大学教授 / inochi未来プロジェクト理事

【パネリスト】

★：Zoom出演

澤 芳樹

大阪大学大学院医学系研究科特任教授 / 大阪警察病院院長 / inochi未来プロジェクト理事長

高橋 政代

株式会社ビジョンケア代表取締役社長 / 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会理事 / inochi未来プロジェクト理事

中島さち子

株式会社steAm 代表取締役 / 大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー

★平原 依文

WORLD ROAD 共同代表

堺井 啓公

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会広報戦略局長

木島 優美

WAKAZO代表 / 東京医科歯科大学医学部医学科3年

YOUNG Living Lab for our “inochi”

司会

代表挨拶



國生千代

フリーアナウンサー



木島優美

inochi WAKAZO
Project共同代表
東京医科歯科大学
医学部医学科3年



大西統也

inochi WAKAZO
Project共同代表
滋賀医科大学
医学部医学科2年

inochi Gakusei Forum

モデレーター/ 審査員

コメンテーター



八木雅和

大阪大学特任准
教授（常勤）/ ジ
ャパンバイオデ
ザインプログラ
ムダイレクター



池野文昭

Stanford
University,
Researcher



飯島勝矢

東京大学高齢社
会 総合研究機
構・未来ビジョ
ン研究 センター



澤芳樹

大阪大学大学院
医 学系研究科 特
任教授 / 大阪警
察病院 院長



Rajiv Bhanot

CEO and Co-
Founder of
H2GO Global



Raffi Simonian

Senior Program
Manager for
Innovate@UCLA at
UCLA' s Office of
Advanced Research
Computing

inochi Expo Forum

ファシリテーター/ パネリスト



鈴木寛

東京大学・慶應
義塾大学教授



澤芳樹

大阪大学大学院
医 学系研究科 特
任教授 / 大阪警
察病院 院長



高橋政代

株式会社ビジョ
ン ケア代表取締
役社長 / 公益社
団法人 2025 年
日本国際博 覧会
協会理事



中島さち子

音楽家 / 数学研
究 者 / STEAM
教育者 / メディ
アアーティスト
/(株) steAm 代
表取締役 / 大
阪・関西万博テ
ーマ事 業プロデ
ューサー



平原依文

WORLD
ROAD
共同代表



堺井啓公

公益社団法人
2025 年日本国際
博覧会 協会広報
戦略局長



木島優美

WAKAZO代表
東京医科歯科大学
医学部医学科 3 年

■オープニング

本フォーラムを開催するにあたって、本年度inochi WAKAZO Project全体代表を共同で務めた木島優美、大西統也より挨拶がありました。



■開会宣言、代表挨拶



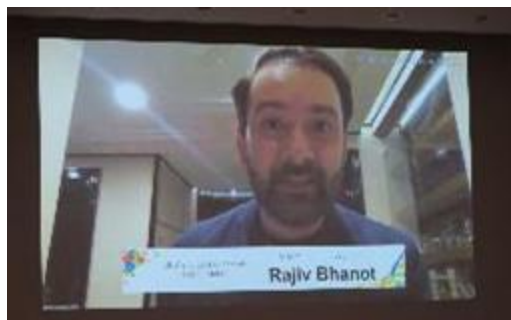
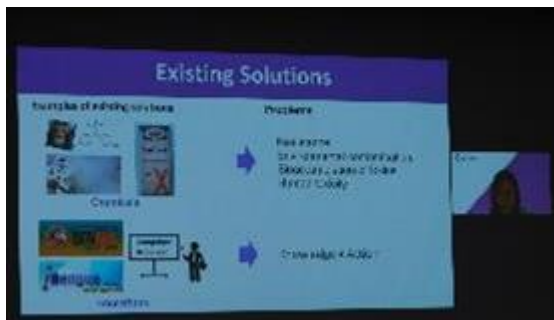
一般社団法人inochi未来プロジェクト理事の鈴木寛先生による開会宣言ののち、inochi WAKAZO Project全体代表の大西統也より挨拶として、若者からのヘルスケア課題解決への想い、中高生による課題解決プログラム「inochi Gakusei Innovators' Program(i-GIP)」の趣旨や展開、についての説明がありました。

■ロサンゼルス代表挨拶、代表チームプレゼンテーション



今年度よりi-GIPの活動が始まったロサンゼルスでは、「心臓突然死」をテーマとしてアイデアソンが行われました。運営代表の森夏音より挨拶ののち、現地高校生の代表チーム「HeartSavers」によるプランプレゼンテーションが行われました。発表後は、コメンテーターのRaffi先生よりコメントをいただきました。

■マレーシア代表挨拶、代表チームプレゼンテーション



今年度よりi-GIPの活動が始まったマレーシアでは、「デング熱」をテーマとしてプログラムが行われました。運営代表の小堀拓磨より挨拶ののち、現地大学生と日本の大学生からなる代表チーム「Capture」によるプランプレゼンテーションが行われました。発表後は、コメンテーターのRajiv先生よりコメントをいただきました。

■関西・関東フレイルコンテスト



1チーム目：sidewalk



2チーム目：MNHK2



4チーム目：クロワッサン三姉妹



3チーム目：ハシビロコウのせぼね



5チーム目：どさんこ三姉妹

各チーム持ち時間10分（プレゼン6分、質疑応答4分）

<発表順>

- 1.sidewalk（敗者復活）
- 2.MNHK2（関西）
- 3.ハシビロコウのせぼね（関西）
- 4.クロワッサン三姉妹（関東）
- 5.どさんこ三姉妹（関東）

関西地域、関東地域においては、今年度「フレイルと、向き合い、一人でも多くの人に、一秒でも長く、健康を。」を合同のテーマとして活動してきました。本フォーラムにおいては、関西より上位2チーム、関東より上位2チームと、敗者復活戦を勝ち抜いた1チームの合計5チームによるプレゼンテーションコンテストが開催されました。関東から参加した「クロワッサン三姉妹」チームが優勝し、賞金15万円を獲得しました。

■地域展開代表挨拶



i-GIPの活動は、関西・関東地域に留まらず、金沢・徳島へと拡大しています。そして、次年度より九州にも拡大することが決定いたしました。地域展開について、i-GIP KANAZAWA代表の橋本晃貴、i-GIP TOKUSHIMA代表の福本和生より合同で挨拶がありました。

■金沢代表チームプレゼン



i-GIPの活動が2年目となった金沢地域においては、本年度の活動は「心臓突然死を減らす」をテーマとして行われました。i-GIP KANAZAWA代表の橋本晃貴より挨拶ののち、高校生の代表チーム「いもいも」よりプランプレゼンテーションが行われました。

■徳島代表チームプレゼン



本年度よりi-GIPの活動が始まった徳島地域においては、「産後ストレスに悩まされない社会へ」をテーマに活動が行われました。i-GIP TOKUSHIMA代表の福本和生より挨拶ののち、高校生の代表チーム「おやつはおにぎりーズ」よりプランプレゼンテーションが行われました。

■九州地方展開発表



次年度より九州地域でi-GIPの活動が始まることが決定し、創設者の重松真菜より挨拶を行いました。九州を社会課題解決に積極的な場所にし、「全ての人が尊い存在であると認めあえる社会をつくる」という志が語られました。

■閉会挨拶



i-GIP KANTO所属の島碧斗より、第1部 inochi Gakusei Forumの閉会挨拶が行われ、観客へのメッセージと、次年度以降の活動に向けた意気込みが語られました。

■ドバイ万博中継



上芝 彩季

リアルタイムでzoomを接続し、ドバイ万博の実際の状況、WAKAZOメンバーと万博について、大阪万博に期待すること、若者に期待することや関わることの意義について、対話を行いました。ドバイの若者→日本の若者（WAKAZO）への想いのバトンを受け取り、大阪万博をアップデートする場といたしました。

■WAKAZO代表からのプレゼンテーション



木島 優美

現在WAKAZOが描いている「いのち」の在り方である、「inochiのペイフォワード」についての2025年やその先の未来に向けての流れ、未来の大きな絵図をプレゼンいたしました。また、2025年に日本で開かれる万博にて、世界中の若者イノベーターが、自らが描く「いのち輝く未来社会のデザイン」をプレゼンし、実証し、熟議し、共創する、WAKAZO Summit Expo 2025の宣言も行いました。

■パネルディスカッション

ファシリテーター：鈴木寛

パネリスト：①澤 芳樹 ②堺井 啓公 ③木島 優美
④高橋 政代 ⑤中島 さち子 ⑥平原 依文（敬称略）



■パネルディスカッション

以下のテーマでディスカッションを行い、来たる大阪・関西万博に向けて若者を交えながら熱い議論が繰り広げられました。

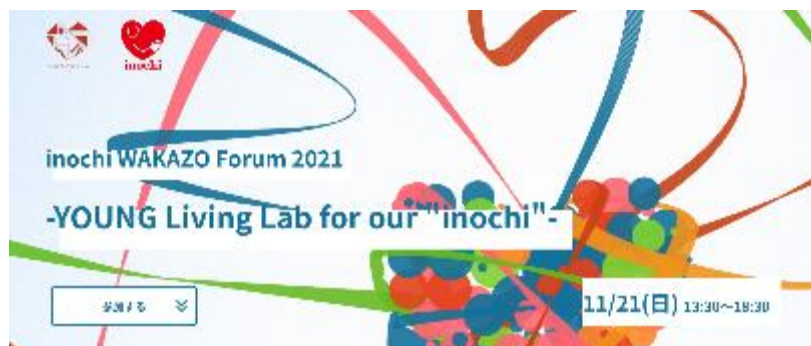
- ・ どうやって万博をきっかけにいのち輝く未来社会を実現していくか？
- ・ 万博で、未来に大きな影響を与えるような若者の活躍の場とはどのようなものか？
- ・ 若者に万博で期待することは？

また、inochi WAKAZO Projectメンバーによるグラフィックレコーディングを行いました。



総視聴回数**約2700回****来場者アンケート集計結果****▶第一部 inochi Gakusei Forum 満足度（5段階） 4.65****▶第二部 inochi EXPO Forum 満足度（5段階） 4.39**inochi WAKAZO Forumに寄せられた声（一部抜粋）

- すばらしい取り組みをなさっていると敬服しております。このような活動がもっともっと広く知られ（特に若い人たちに）、より多くの方々の関心を集められると良いと思います。
- このプロジェクトから、様々な取り組みが形になって世の中に出ていくことを楽しみにしております。
- この取組みがムーブメントとなり日本の教育の変革につながると良いなと感じました。
- 課題への着眼点や、患者さん(予備軍も含め)への共感力が非常に高く、感動いたしました。
- グラフィックレコーディングが素敵でした！ぜひ、Twitterなどで共有していただきたいです！

公式HP<https://inochi-miraexpo.com/>

メディア掲載情報

i-GIP Los Angeles UCLAの学内誌DAILY BRUINに掲載 (2021年11月18日)

Tuesday, Jan. 1, 2022

DAILY BRUIN



CAMPUS, NEWS, SCIENCE & HEALTH

LA-area high school students compete in UCLA's 1st ideathon for health technology



By Victoria Li

Nov. 18, 2021 6:15 a.m.

Correction: The original version of this article misidentified Deanna Nguyen's title.

This post was updated Nov. 19 at 12:34 p.m.

UCLA students hosted the school's first-ever health technology ideathon for high school students Sunday.

Over the course of the seven-hour iGIP HealthTech Ideathon at UCLA, 12 teams of students worked together to devise solutions using health technology for a patient undergoing sudden cardiac arrest. Sixty students from 14 high schools in and around Los Angeles attended the event held in Ackerman Union.

Kanon Mori, the executive producer of the event and a third-year computational and systems biology student, said at the event that the team wanted to create a medical hackathon for young students with no coding skills necessary. Students usually think they lack the necessary skills to make an impact, she added.

"This hackathon was there to ... give them the transformative experience for them to realize that, 'No, like if we put our brains together and create these innovative solutions, we can actually formulate solutions that can save a person's life,'" Mori said.

Several physicians and professionals in the health technology industry were invited to help advise the students through the brainstorming process and judge their ideas at the end.

掲載URL

<https://dailybruin.com/2021/11/18/la-area-high-school-students-compete-in-uclas-1st-ideathon-for-health-technology>

i-GIP 関西 京都新聞に掲載 (2021年11月20日)

第3種郵便物認可

京 都 新 聞

孤立させない ♪ いいサウナ

～ 洛南高生が健康プラン ～

退職後の男性想定 社交通し心身衰え予防



社参加をしないことで起きる心身の衰え「社会的フレイル」を予防するため、元氣なうちからサウナに通って社交性を身に付けよう。洛南高（京都市南区）の1年生が、企業や銭湯を巻き込んだユニークな健康づくりのプランを練っている。

中興恵理佳さん（15）、4人は定年退職後と、利用年数や入会料、月額会費などを比較し、自分に合ったプランを選びたいという。全園、4人がチームとなり、在学中からサウナを活用し、退職後の心身の衰えを予防するプランを練る。つづきを作り、退職後と東京のIT企業との協力を得た社会実験も計画している。

Innovator フレイルの予防につな 10月下旬にあつた「Foster Program」を練る中で、1チームの選考会で発表し、17チームIに参加した。Foster Programは企業や銭湯にも接したところ、21チームのテーマが「サウナ」企業が入入した利中2位で勝ち残り、21日に大阪市内で行われる大会への出場権を得た。当日は全国や海外から9チームが参加する予定で、優勝を狙う。

優勝すれば、実現のための資金15万円が提供されるが、4人は大会の結果にかかわらずプランの実現を目指す。さまざまな場所にある銭湯を選んで通えるよう広域の連携も視野に入れるなどのアイデアを出し合っており、「人を巻き込むことの大変さにも気付いた。21日は全力で頑張りたい」と話している。

（太田敦子）

平塚の写真で北朝鮮に経緯がある

早くも目見えした来年のえと「寅」を描いた大給馬（京都市上京区・護王神社）

web版

<https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/679864>

i-GIP 関東 IT mediaに掲載 (2021年11月17日)

11月21日（日）開催「若者の力でいのちを守る社会を創る」 inochi WAKAZO Project



» 2021/11/17



Share



Tweet



Pocket



0

「若者は進化している」と実感させられる今日この頃。地球全体がパンデミックに覆われる中、世界的にSTEM（科学・技術・工学・数学）への関心が高まっています。「ミレニアル、とくにZ世代は価値観が違う」「消費者と従業員は、コロナと気候変動の問題に悩み、より貯蓄して消費を減らそうとしている」と述べたのは、現代マーケティングの父、[フィリップ・コトラー氏](#)。さて、日本でも若者の意識は世界と同じく変化しているのでしょうか。来る日曜11月21日（13:30～18:30）開催[inochi WAKAZO Forum 2021 - YOUNG Living Lab for our "inochi"-](#)のプレビューとして、若者の医療課題解決への取り組みを独占取材しました。

若者の医療プロジェクトを知ったのはこの夏。若い次世代リーダー達が集まる国際プラットフォーム、One Young World (OYW) のミュンヘン大会に先駆けたキックオフイベント[One Young World Munich 2021 Japanese Delegate Send-Off Reception](#)におけるプレゼンテーションのひとつが「若者の力でいのちを守る社会を創る」を目指すinochi WAKAZO Projectでした。inochi Gakusei Innovators' Program KANTO代表、順天堂大学医学部医学科4年、國富太郎氏が登壇し、大学生と中高生によるヘルスケア課題解決プログラムを紹介したのでした。

掲載URL

https://blogs.itmedia.co.jp/kazukokotaki/2021/11/1121inochi_wakazo_project.html

i-GIP 金沢 北國新聞に掲載 (2021年11月8日)

2021年(令和3年)11月8日 (月曜日) 金沢 (22) +

金沢

心臓突然死減へ生徒提案

金大で学生フォーラム

心臓突然死の課題解決策 h i 学生フォーラム2022を提案する「金沢 in noc 1」は7日、金大で行われた。選考会では、県内の高校生7組が4カ月間でアイデアを練った成果を発表し、泉丘高2年の太田愛佳さん、林優衣さん、角間小紅さんが21日の全国フォーラムに出場する代表

119番通報の実態を説明する生徒 金大

チームに選ばれた。3人は、東京の企業と協力し、まぐらに内蔵したセンサーで就寝中の身体の状態をモニタリングする案を発表した。

プログラムは金大附属、泉丘、小松大谷高生が県内の学生スタッフとチームを組んだ。医師や消防、心臓

突然死で家族を失った人から現状を聞き取り、課題を見いだした。7日は、ためらわず119番通報できるよう、高齢者向けに講習会を開く案なども出た。金大附属病院救急部長の岡島正樹教授や市消防局の小西正則さんら6人が審査員を務めた。

山が街に変貌の田上 ⑦

リレー連載 社会部

コロナ禍の避難所

田上地区町会連

田上地区町会連合会の防災講習会(北國新聞社後援)は7日、田上小で開かれ、緊急時に同校を避難所とする14町会の26人がコロナ禍の避難所運営の注意点を学んだ。

市危機管理課の山崎頭男

係長が講師を務め、学校にある毛布や、受付時に使用するコロナ対策用のエプロンを紹介した。テントの設営方法も指導した。

県インテリアデザイン協会のいしかわインテリアミニフォーラム(北國新聞社後援)は7日開かれ、協会メンバー10人が5

デザインを紹介する原嶋さん

本町のホテル

工芸生かした内装見入る

本町のホテルでフォーラム

県インテリアデザイン協会のいしかわインテリアミニフォーラム(北國新聞社後援)は7日開かれ、協会メンバー10人が5

宇宙に関するアイデア表彰
市教委コンテスト
市教委の「金沢こども星アイデア・宇宙絵画作

跳び箱の

i-GIP 徳島 徳島新聞に掲載 (2021年11月18日)

県内の中高生が「産後うつ」対策について考える「i-GIP 徳島」で、遊びながら育児を学べる「i-GIP」を作った徳島市立高理数科の2年生チームが最優秀賞に選ばれた。

チームは藤本優さん(17)、勝野さくらさん(17)、濱が澤さん(17)の3人。産後後に起きる出来事について事前に学ぶことができれば産後うつにならないのではないかと考え、育児中の母親ら99人に取材した。妊娠5週から赤ちゃんが1歳の誕生日を迎えるまでの間に起こることを、気を付けるポイントなどを「i-GIP」のマスに書き込んだ。

3日に徳島市の徳島大大塚講堂で最終発表会があり、4高校2中学校の計10チームが出場。徳島市立高のチームは審査員から「当事者へのインタビューを通じ、課題や解決策の検討がしっかりとできている」と評価を受けた。3人は、この1カ月は勉強そっちのけで取り組んできたのでうれしいと笑顔を見せた。

「i-GIP」は、健康な生活を送る上でのさまざまな課題を若者の力で解決しようと、関西の医療系学部で学ぶ大学生らが主催して2015年に始まった。7回目の今年は関西、関東、金沢、徳島の4地区で行われた。

徳島市立高のチームは21日に大阪で行われる発表会に進む。(青木 忍)

市長の予定
18日

◆徳島 午前、上京。午後、都内で全国市長会理事・評議員会合同会議。

◆徳島 午前、庁内協議。午後、全国市長会理事・評議員会合同会議(ウエブ会議)。

◆小松島 午前、庁内協議。午後、南地区協議者のついで、全国市長会理事・評議員会合同会議(ウエブ会議)。

◆岡南 午前、都内で全国治水砂防促進大会。午後、都内で全国治水砂防促進大会。

徳島市立高のチームは21日に大阪で行われる発表会に進む。

産後うつを考える県内中高生の発表
徳島市立高チーム最優秀

産後うつシンポジウム(徳島県発表)

徳島市立高のチームが最優秀賞を受賞した。

産後うつについて発表する徳島市立高生＝徳島市の徳島大大塚講堂

WAKAZO 朝日新聞に掲載 (2021年10月22日)



web版

<https://www.asahi.com/articles/ASPB2GSXPB9PLFA002.htm>
https://www.asahi.com/articles/ASBP4GRPPBHUKJH008.html?iref=pc_photo_gallery_breadcrumb

WAKAZO 日経新聞全面広告に掲載 (2021年12月15日)

万博 始動

OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO 2025

Ready for EXPO?

【2025年大阪・関西万博】は、持続可能な開発目標(SDGs)の実現に貢献し、さらにその先を示す“未来社会の実験場”。人類共通の課題を解決するため、世界の英知が結集し、新たなアイデアを創造・発信します。開設決定から3年、開催に向けた準備が本格化しています。誰もが万博をつくりあげようとするパートナー。ワクワク、ドキドキする未来に向けて、一歩踏み出していきましょう。

ワクワク、ドキドキを。私たちも期待します。

大阪・関西万博では、世界を盛り立てた先人のいのちを継ぐ未来社会のデザインを駆使して、いたるに万博を創ります。私自身、小学2年の時に訪れた70年大阪万博で感動した。あの時は、こんな社会が夢のなかで大冒険でした。大阪・関西万博では、今の生活様式や課題を一新するよう新たな理想の地図、実験に挑戦します。この万博から、未来の心と知恵の未来社会を創っていくために動きます。

京都大学IPS総合研究所 所長・教授
山中 伸弥

WAKAZO Project 実行代表、WAKAZO代表
木島 優美

国際博覧会事務局次長
若宮 健嗣

大阪・関西万博のすべてはこちらから! → <https://www.expo2025.or.jp>

私たちは2025年大阪・関西万博の成功に向けて応援しています

Iwatani **Daigas** **大林組** **ORIX** **オリックス** **Kawasaki** **KINTETSU GROUP HOLDINGS**

DAIKIN **Daiwa House** **Hankyu** **HORIBA**

Panasonic **MUFG** **三井住友銀行** **三井UFJ銀行** **りそなグループ**

(五十音順)